

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2023 年 第 14 週（4月3日~4月9日）

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	1人 類型 患者 血清型 O157
四類感染症 サル痘	1人 推定感染地域 国内
五類感染症 ウイルス性肝炎	1人 病型 B型
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2人 菌種 <i>Klebsiella</i> sp. 1人、 <i>Enterobacter</i> sp. 1人
急性弛緩性麻痺	1人 病原体 不明
急性脳炎	2人 病原体 インフルエンザウイルスA 1人 不明 1人
侵襲性肺炎球菌感染症	1人
梅毒	7人 病型 早期顕症 期 3人、 早期顕症 期 2人、 無症状病原体保有者 2人
破傷風	1人

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

<定点把握対象疾患の患者情報>

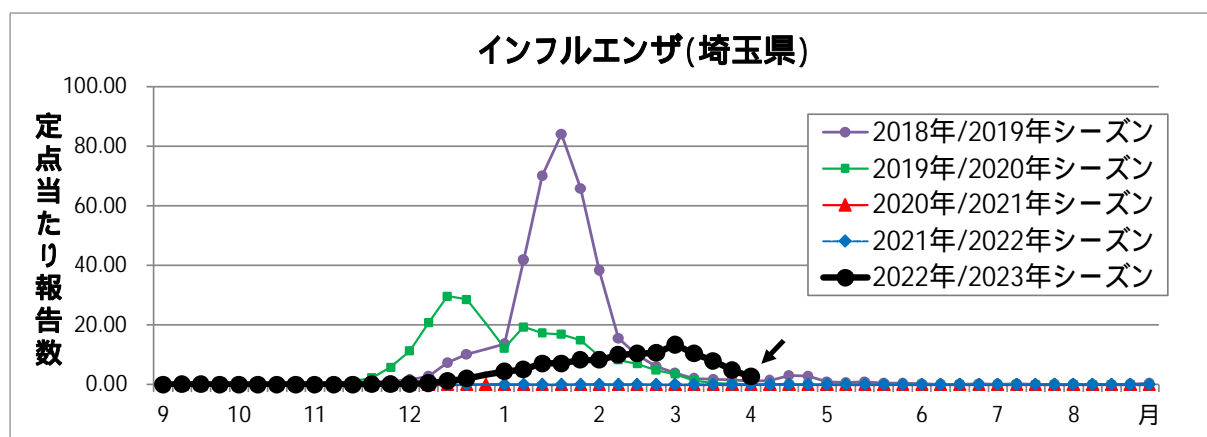
小児科及び内科定点把握対象疾患では、**インフルエンザ**(4.79 2.72：図1)の定点当たり報告数は、緩やかな減少が続いている。保健所別では、南部(5.75)、川口市(5.45)保健所管内からの報告が多い。**RSウイルス感染症**(0.34 0.42：図2)の定点当たり報告数は、前週よりやや増加した。保健所別では、南部(1.80)、幸手(1.33)、草加(1.00)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告疾患では、**流行性角結膜炎** 4人の報告があった。基幹定点報告疾患では、**インフルエンザ(入院)**3人の報告があった。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL：<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idschtml>)で御覧になれます。

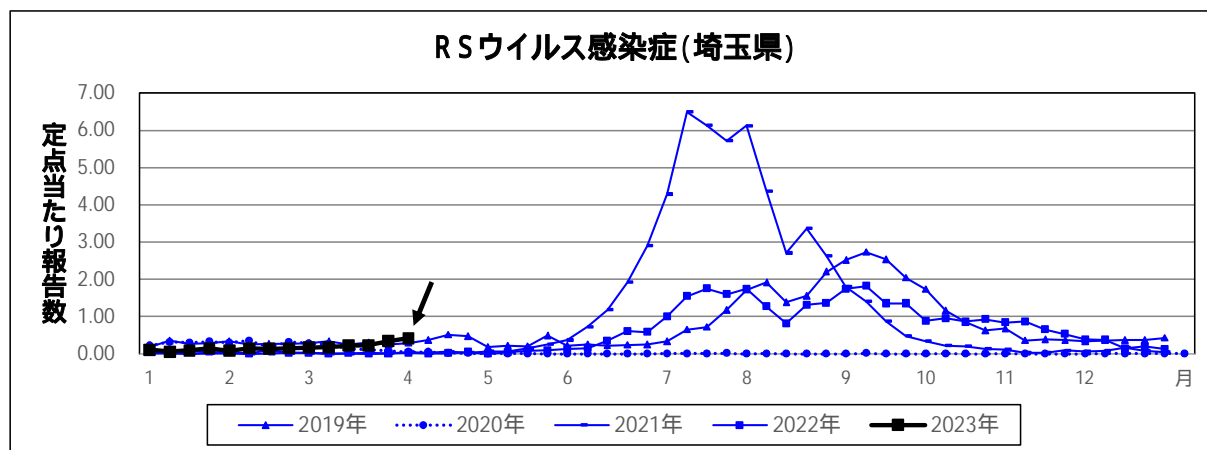
< インフルエンザ流行情報 (第14週) - 小児科定点・内科定点からの報告 - >

図1 定点当たり報告数の推移



< 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

図2 RSウイルス感染症



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第14週)

(2023年4月11日 16:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		3	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	1	13			
四類感染症					
E型肝炎		12	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサナル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘	1	3	ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症		13
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		1	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		7	侵襲性肺炎球菌感染症	1	17
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	1	2	水痘(入院例に限る)		2
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	14	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	1	2	梅毒	7	126
急性脳炎	2	11	播種性クリプトкокクス症		1
クリプトスポリジウム症			破傷風	1	2
クロイツフェルト・ヤコブ病		3	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		9	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		11	百日咳		10
ジアルジア症		1	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		2	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症*2				

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

*2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

保健所		感染症発生状況(定点把握対象疾患)														報告患者数		保健所別		(2023年第14週)		4月3日~4月9日	
報告数	定点当たり	インフルエンザ #1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ(入院)			
全 県	報告数 707	68	35	71	580	36	11	4	53	5	8	-	4	-	-	-	-	-	-	3			
	2.72	0.42	0.21	0.44	3.56	0.22	0.07	0.02	0.33	0.03	0.05	-	0.10	-	-	-	-	-	-	0.27			
朝 霞	報告数 72	2	2	7	45	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	3.13	0.13	0.13	0.47	3.00	-	-	-	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
鴻 巣	報告数 54	4	-	3	68	1	-	2	3	-	2	-	-	*	*	*	*	*	*				
	2.84	0.33	-	0.25	5.67	0.08	-	0.17	0.25	-	0.17	-	-	*	*	*	*	*	*				
東 松 山	報告数 3	-	1	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	0.38	-	0.20	-	2.00	-	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
秩 父	報告数 13	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-				
	2.60	-	-	-	-	-	-	-	0.33	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-				
本 庄	報告数 9	-	2	-	1	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	1.29	-	0.50	-	0.25	0.50	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
熊 谷	報告数 31	1	-	1	40	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	2.38	0.13	-	0.13	5.00	-	-	-	0.38	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
加 須	報告数 14	-	1	-	7	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	1.40	-	0.17	-	1.17	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
春 日 部	報告数 16	1	3	1	52	1	2	-	2	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*				
	1.60	0.17	0.50	0.17	8.67	0.17	0.33	-	0.33	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*				
幸 手	報告数 44	12	6	9	8	-	-	-	4	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*				
	3.14	1.33	0.67	1.00	0.89	-	-	-	0.44	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*				
坂 戸	報告数 25	2	-	-	21	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	2.50	0.33	-	-	3.50	-	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
草 加	報告数 30	12	4	9	35	1	2	-	-	-	3	-	1	*	*	*	*	*	*				
	1.58	1.00	0.33	0.75	2.92	0.08	0.17	-	-	-	0.25	-	0.33	*	*	*	*	*	*				
狭 山	報告数 60	4	6	16	66	10	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	2.40	0.25	0.38	1.00	4.13	0.63	0.13	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
南 部	報告数 46	9	-	6	35	6	1	1	4	3	-	-	-	*	*	*	*	*	*				
	5.75	1.80	-	1.20	7.00	1.20	0.20	0.20	0.80	0.60	-	-	-	*	*	*	*	*	*				
川 越 市	報告数 16	-	-	2	4	-	-	-	1	-	-	-	1	*	*	*	*	*	*				
	1.14	-	-	0.25	0.50	-	-	-	0.13	-	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*				
越 谷 市	報告数 34	-	-	3	19	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	2.62	-	-	0.38	2.38	-	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
川 口 市	報告数 109	8	6	11	74	1	1	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1				
	5.45	0.62	0.46	0.85	5.69	0.08	0.08	-	0.23	-	0.08	-	0.25	-	-	-	-	-	1.00				
さいたま市	報告数 131	13	4	3	95	4	3	1	8	1	2	-	1	-	-	-	-	-	2				
	3.12	0.48	0.15	0.11	3.52	0.15	0.11	0.04	0.30	0.04	0.07	-	0.11	-	-	-	-	-	2.00				

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

4月 11日 14:30 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2023年第14週 4月3日～4月9日)

	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	707	4	2	27	47	63	53	58	75	51	43	40	92	32	23	43	27	8	12	2	5	
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	68	17	7	15	15	8	4	1	-	-	-	1	-	-	-							
咽頭結膜熱	35	-	2	11	6	6	5	3	-	-	-	-	1	1	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	71	-	-	2	3	3	16	13	5	8	5	5	7	-	4							
感染性胃腸炎	580	8	25	74	76	71	60	44	47	36	24	20	34	11	50							
水痘	36	1	1	-	-	2	2	14	5	2	1	5	3	-	-							
手足口病	11	-	-	4	1	2	1	-	2	-	-	-	1	-	-							
伝染性紅斑	4	-	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-							
突発性発しん	53	1	8	36	5	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	5	-	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	8	-	-	1	-	2	2	1	-	1	-	-	1	-	-							
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザ(入院)	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-					

表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第12週 (3月20日～3月26日)

令和5年4月12日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は新潟県(19.43)、山形県(16.75)、富山県(13.85)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は165例と前週と比較して減少した。都道府県別では40都道府県から報告があり、年齢別では0歳(8例)、1～9歳(76例)、10代(21例)、20代(7例)、40代(2例)、50代(2例)、60代(5例)、70代(16例)、80歳以上(28例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第9週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は北海道(1.81)、鹿児島県(1.35)、富山県(1.14)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(0.61)、鹿児島県(0.59)、佐賀県(0.48)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は長崎県(1.84)、福岡県(1.49)、鳥取県(1.26)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第8週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は大分県(10.47)、鳥取県(9.21)、愛媛県(8.49)である。手足口病の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.72)、佐賀県(0.22)、高知県(0.19)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位2位は鳥取県(0.05)、新潟県(0.04)、島根県(0.04)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は熊本県(0.71)、佐賀県(0.70)、福岡県(0.37)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は山形県(0.10)、長崎県(0.09)、大分県(0.08)である。

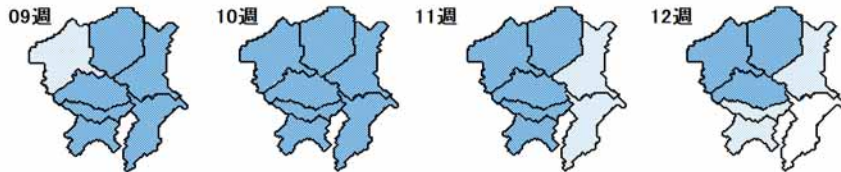
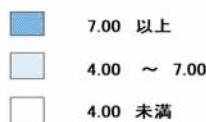
基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は青森県(1.33)、長崎県(0.17)、福島県(0.14)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は3週連続で減少した。2都道府県から3例報告があり、年齢別では5～9歳(1例)、10代(1例)、70歳以上(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年 第12週(3月20日～3月26日):通巻第25巻 第12号 より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、栃木県(7.99)、埼玉県(7.86)、群馬県(7.47)からの報告が多い。

インフルエンザ



2023年 12週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	
インフルエンザ #1	報告数	31,760	8,465	493	607	642	2,011	721	2,139	1,852
	定点当たり	6.44	5.60	4.11	7.99	7.47	7.86	3.45	5.18	5.28
RSウイルス感染症	報告数	1,313	100	3	2	2	37	9	37	10
	定点当たり	0.42	0.10	0.04	0.04	0.04	0.23	0.07	0.14	0.04
咽頭結膜熱	報告数	505	103	13	4	9	23	7	29	18
	定点当たり	0.16	0.11	0.17	0.08	0.17	0.14	0.05	0.11	0.08
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1,515	317	36	16	22	46	33	93	71
	定点当たり	0.48	0.33	0.48	0.33	0.42	0.29	0.25	0.36	0.31
感染性胃腸炎	報告数	13,245	3,239	219	142	168	602	395	1,045	668
	定点当たり	4.21	3.40	2.92	2.96	3.17	3.74	3.04	4.03	2.94
水痘	報告数	223	66	2	1	1	21	12	20	9
	定点当たり	0.07	0.07	0.03	0.02	0.02	0.13	0.09	0.08	0.04
手足口病	報告数	232	27	5	-	-	7	-	6	9
	定点当たり	0.07	0.03	0.07	-	-	0.04	-	0.02	0.04
伝染性紅斑	報告数	27	14	2	-	1	1	2	3	5
	定点当たり	0.01	0.01	0.03	-	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02
突発性発しん	報告数	634	186	8	10	24	26	23	59	36
	定点当たり	0.20	0.20	0.11	0.21	0.45	0.16	0.18	0.23	0.16
ヘルパンギーナ	報告数	187	8	2	-	-	1	3	2	-
	定点当たり	0.06	0.01	0.03	-	-	0.01	0.02	0.01	-
流行性耳下腺炎	報告数	79	23	-	-	1	6	4	7	5
	定点当たり	0.03	0.02	-	-	0.02	0.04	0.03	0.03	0.02
急性出血性結膜炎	報告数	8	5	-	-	-	2	-	2	1
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.05	-	0.05	0.02
流行性角結膜炎	報告数	108	48	4	1	1	11	2	6	23
	定点当たり	0.16	0.23	0.24	0.08	0.07	0.27	0.06	0.16	0.47
細菌性髄膜炎 #2	報告数	6	1	-	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	0.14	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	14	2	-	-	-	-	1	1	-
	定点当たり	0.03	0.02	-	-	-	-	0.11	0.04	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	15	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.03	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--:0.00)

埼玉県病原微生物検出情報（月報）2023年3月号 2023年4月12日発行

この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

3月に採取されたインフルエンザ検体は42検体で、AH3が34件、B型が6件検出されました。

細菌検出状況

令和5年3月31日現在

病原体名	分離月	1月	2月	3月	備考（3月分）
三類	赤痢菌	1(1)		2(2)	<i>Shigella flexneri</i> 1b: (インドネシア)、 <i>Shigella flexneri</i> variant Y: (インドネシア)
	チフス菌	1(1)			
	バラチフスA菌		1(1)		
	腸管出血性大腸菌O157	2	1	1	H-(VT2):1
	腸管出血性大腸菌O26			1	H11(VT2):1
	腸管出血性大腸菌その他			3	O128:H2(VT1&2):1、O48va :H-(VT2):1、O111:H-(VT1):1
四類	レジオネラ属菌	1	1	1	<i>Legionella pneumophila</i> 血清群1:1
五類	溶血性レンサ球菌（劇症型）	2		1	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> :1
	播種性クリプトコックス症			1	<i>Cryptococcus neoformans</i> :1
	その他	4	2	7	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）:7・・・ <i>Klebsiella aerogenes</i> :3、 <i>Klebsiella pneumoniae</i> :2、 <i>Enterobacter cloacae</i> complex:2

()内は海外感染例再掲

va:variant

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

新型コロナウイルス等感染症 令和5年4月6日 現在(累計:令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		1月	2月	3月	累計
新型コロナウイルス	検体数	94	194	87	375
新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス	6	15	4	25

四類感染症 令和5年4月6日 現在(累計:令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		1月	2月	3月	累計
E型肝炎	検体数	5	1	5	11
	E型肝炎	4		3	7
	検査中			2	2
A型肝炎	検体数		1	1	2
	A型肝炎		1	1	2
サル痘	検体数	1		3	4
	サル痘	1		3	4
デング熱	検体数	1			1
	デング	1			1

五類感染症

令和5年4月6日 現在(累計：令和5年1月～)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数				累計	その他のウイルス
		1月	2月	3月	累計		
急性弛緩性麻痺	検体数	5	13	17	60	サイトメガロ(3)	
	エンテロ D68				5		
急性脳炎 (四類以外)	検体数	8	10	5	23		
	ヒトヘルペス 6			1	1		
	コロナ OC43	1			1		
風しん	検体数	4		1	5		
先天性風しん 症候群	検体数			8	8		
	風しん						
麻しん	検体数	13	3	3	19	水痘帯状疱疹(3)	
	麻しん						

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ*

令和5年4月6日 現在(累計：令和5年1月～)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス	
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数			
インフルエンザ	検体数	53	56	42										151	RS(1)	
	インフルエンザ AH1pdm09															
	インフルエンザ AH3	50	54	34										138		
	インフルエンザ B	1	2	6										9		
	検査中			2										2		

*インフルエンザ様疾患病原体サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

令和5年4月6日 現在(累計：令和5年1月～)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数												累計	その他のウイルス
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
感染性胃腸炎	検体数	12	21	7										40	
	ノロ	1	1	3										5	
	サボ	1	1											2	
	アストロ														
	ロタ (A)														
手足口病	アデノ 40/41			1										1	
	検査中													1	
突発性発しん	検体数			1										1	
	検査中													1	
ヘルパンギーナ	検体数	1	2											3	
	コクサッキー A4														
	コクサッキー A6														
流行性 角結膜炎	検査中		2											2	
	検体数	1	2											3	
	アデノ 37	1												1	
	アデノ 54														
無菌性髄膜炎	アデノ 64														
	検査中		2											2	
無菌性髄膜炎	検体数	9	16	1										26	
	検査中														

インフルエンザ様疾患病原体サーベイランス

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	
インフルエンザ様疾患	検体数	86	85	73										244
	新型コロナウイルス	21	19	12										52
	インフルエンザAH3	48	48	34										130
	インフルエンザB	1	2	6										9
	ヒトメタニューモ			1										1
	RS	1		1										2
	コロナ HKU1	4		3										9
	コロナ NL63			1	1									2
	コロナ OC43			1										1
	ライノ			2	2									4
	ボカ			1										1
	パラインフルエンザ3				1									1
	アデノ 1	1												1
	アデノNT				1									1
	検査中				6									6

令和4年9月より、インフルエンザ様症状を有する患者から採取した検体を積極的に収集し検査する「インフルエンザ様疾患病原体サーベイランス」が開始されました。

トップページ > 県政情報・統計 > 概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2023年 > 感染症の流行状況 2023年 第14週

感染症発生動向調査 2023年

- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)

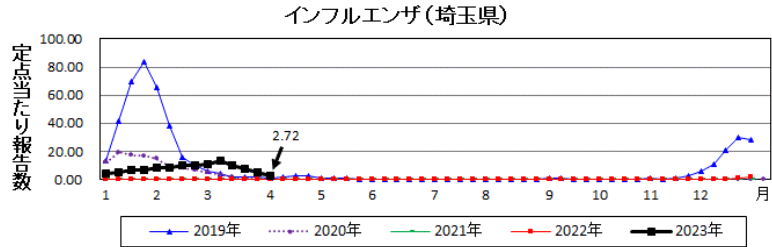
感染症の流行状況 2023年 第14週

2023年第14週（4月3日～4月9日）の要点 令和5年4月12日

[インフルエンザ](#)の定点当たり報告数は、緩やかな減少が続いています。

外出後の手洗い・うがいととも、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↓	★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	↑	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	↑	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	↑	★	流行性角結膜炎	↓	★
手足口病	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

